

自走式3種同時混合土質改良工法

NETIS登録番号：CG-100034-A



自走式3種同時混合土質改良工法は土を変えます！

自走式土質改良機により、土と土質改良材の混合時に碎石を同時混合する3種同時混合工法です。

粒度分布及び土質性状が悪く軟弱な土に、碎石と土質改良材を自走式土質改良機により同時混合することで、粒度分布の改善と土質改良を同時に行います。

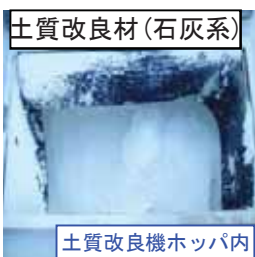


隙間調整式ゲート取付け 原料土フィーダのホッパを2分割



原料土フィーダのホッパを隙間調整式ゲートで2分割し、土と碎石等の2種類の原料を同時供給します。

3種類の材料から良質の改良土を生産



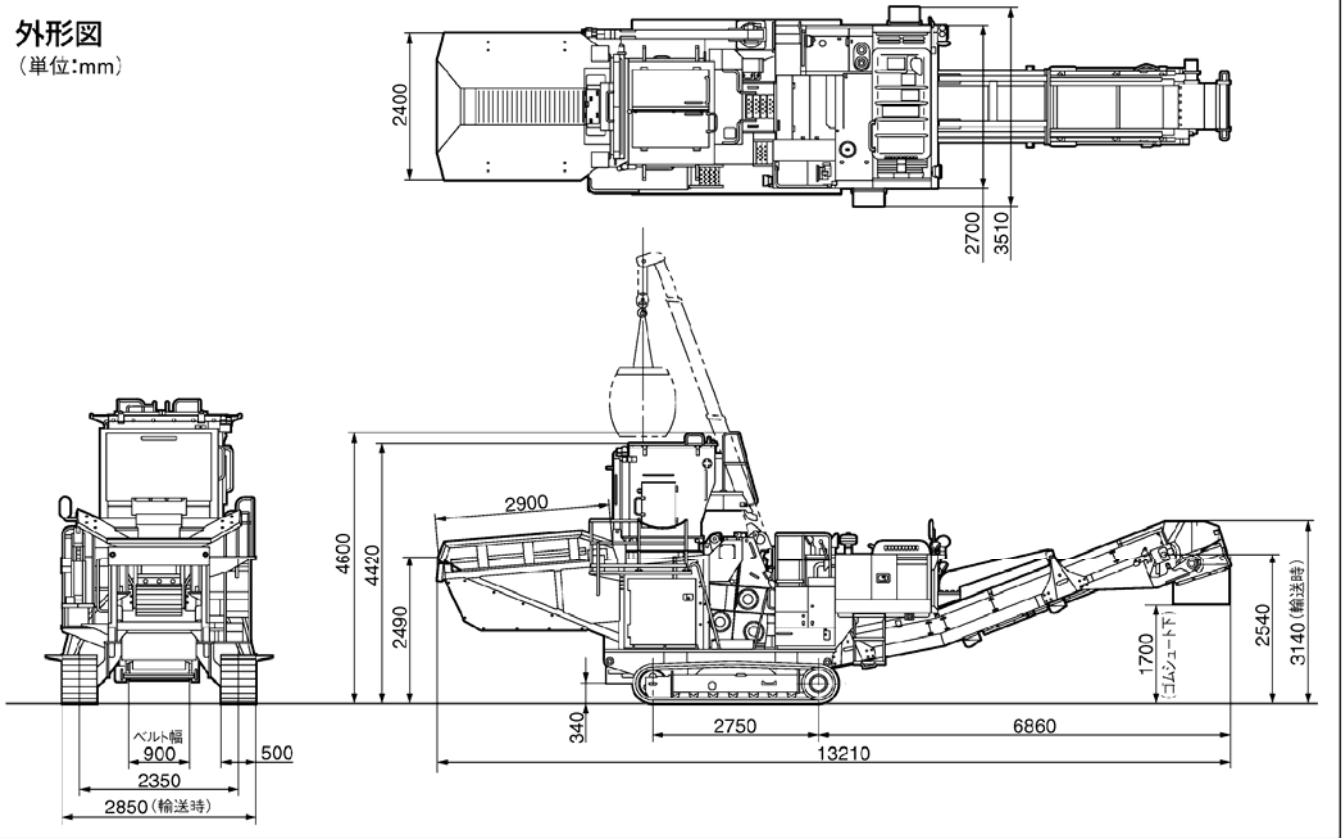
+ + =

期待される効果

1. 粒度分布改善
2. コーン指数、一軸圧縮強さ、CBR値を確実に改善
3. 土質改良材の低減による環境に配慮した改良土
4. 同時混合による工程短縮

自走式土質改良機のスペック

外形図
(単位:mm)



仕様

運転質量	20500kg	
定格出力	107kW/1950min ⁻¹ [145PS/1950rpm]	
寸法	全長	13210mm
	全高/全高(輸送時) ^{※1}	4600mm/3140mm
	全幅/全幅(輸送時) ^{※1}	3510mm/2850mm
	最低地上高	340mm
エンジン	名称	コマツSAA6D102E-2-A
	形式	直噴十過給機+アフタークーラ
	総行程容積(総排気量)	5.883 ℓ [5883cc]
混合機性能	処理能力 ^{※2}	40~150m ³ /h
	混合方式	ソイルカッター+3軸大型ロータリーハンマ+アフターカッタ
	原料土ホッパ容量	2.0m ³
	最大異物塊寸法 ^{※3}	200mm
	固化材ホッパ容量	3.0m ³
	固化材供給量	0.9~15m ³ /h
	固化材供給量調節範囲 ^{※4}	9~400kg/m ³

※1 輸送時は固化材ホッパ・ホッパガードを取り外して、ステップをたむ必要があります。
 ※2 処理能力は土をほぐした状態の値です。投入する土の種類・作業条件により異なります。
 ※3 レキ等の異物を多く投入すると混合機の寿命が低下する場合がありますので、できるだけ除去して下さい。

リテラの定量混合能力を1時間当り40~60m³(Hモード推奨)の範囲に設定することで、3種類の原料が均一で定量的に混合でき、品質が向上します。

本体性能	走行速度(前・後進共)	3.2km/h
	登坂能力	25°
	接地圧	74kPa (0.75kg/cm ²)
各部装置構造	標準シュー形式	トリプルグローサ
	シュー幅	500mm
	履帯中心距離	2350mm
	接地長	2750mm
	クレーン吊上能力	2.63ton/1.6m 1.05ton/3.5m
油類の容量	燃料タンク	400 ℓ
	作動油タンク	240 ℓ

標準

●本体用ラジコン ●クレーン用ラジコン ●作業量記録装置 ●アフターカッタ

定量混合能力

混合モード

モード	特長	対象土質	作業量
Gモード	原料土ベルコンの動きを最大化、大作業量を実現。	砂質土~砂質泥じり粘性土	最大150m ³ /h
Hモード	カッター・ハンマを高速回転し、高品質の改良土を生産。	砂質土~粘性土	40~80m ³ /h
Mモード	広範囲な土に対応。	一般	40~100m ³ /h
Lモード	カッター・ハンマの回転数を下げ、メンテナンスコストを低減。	良質でレキが混入している場合	40~150m ³ /h

会社紹介

【自走式土質改良工法施工】

誠意で信頼をきずく

大福工業株式会社

島根県出雲市枝大津町2番地7

TEL 0853-21-4151 (代)

FAX 0853-21-4152

【事業内容】

- ・建設業(土木、建築、地盤改良、ウォータージェット他)
- ・コンクリートブロック及びセメント製品の製造・販売
- ・宅地建物取引業
- ・建築の設計及び監理
- ・産業廃棄物の中間処理・収集・運搬・リサイクル
- ・高性能重金属吸着剤製造・販売